

各位

上場会社名 株式会社タイセイ
 代表者 代表取締役社長 佐藤 成一
 (コード番号 3359)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 野村 弘
 (TEL 0972-85-0117)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,148	307	344	242	22.40
今回修正予想(B)	6,278	340	377	337	31.15
増減額(B-A)	129	33	32	95	
増減率(%)	2.1	10.9	9.4	39.2	
(ご参考)前期実績 (平成29年9月期)	6,034	291	330	239	22.16

(注)

1. 当社は、平成30年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、平成29年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 1株当たり当期純利益の算出にあたり、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

修正の理由

当社グループは、平成29年11月13日に公表しました平成29年9月期決算短信〔日本基準〕(連結) 添付資料「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」に記載しましたとおり、当連結会計年度において売上よりも粗利重視の経営施策を打ち出し、実行してまいりました。

当社のインターネット通販サイト「cotta」(以下「コッタ」という。)では、お菓子・パンづくりの動画配信およびライブ配信などが好評で、マスメディアへの露出度も高くなったこともあり、コッタの認知度も高まりました。

そして、今年の2月のバレンタイン前には、大手検索サイトGoogleでの「バレンタイン」のビッグワードでコッタのバレンタイン特集ページが第1位となりました。それによって、バレンタイン商戦のみならず、その後も第3四半期累計期間(平成29年10月1日～平成30年6月30日)までは、売上総利益率が改善したこともあり、堅調に推移いたしました。

しかしながら、それ以降の第4四半期会計期間(平成30年7月1日～平成30年9月30日)におきましては、相次ぐ台風および豪雨の影響で、消費者マインドの低下ならびに当社グループの販売先の店舗および仕入先の工場の罹災などにより、一時的に当社グループの業績も影響を受けることとなり、厳しい状況が続きました。

ただし、平成30年9月中旬以降になりますと、当社(株式会社タイセイ)を中心に徐々に回復の兆しが出てきたことで、前回の業績予想数値を売上高および各利益ともに上回る見込みです。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますので、この数字に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

以上